



各 位

平成 29 年 2 月 17 日

会 社 名 株式会社ソルガム・ジャパン・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 赤尾 伸悟
(J A S D A Q コード・6636)
問 合 せ 先 取締役管理部長 中原 麗
電 話 03 - 6450 - 3616

(経過開示) メキシコ合衆国 PRIMUS VISION S.A. DE C.V.への
スーパーソルガム種子販売のお知らせ

当社完全子会社 SUPER SORGHUM ASIA HOLDINGS PTE.LTD. の子会社であるメキシコ合衆国の現地法人 SUPER SORGHUM MEXICO S.A. DE C.V. (本社：ハリスコ州グアダラハラ市、代表取締役社長 川本 幸夫、以下、「SSM」といいます。)は、メキシコ合衆国 (以下、「メキシコ」といいます。) PROFON.S.C (以下、「PROFON」といいます。)と業務委託契約を締結し、スーパーソルガムビジネスの業務を受託・遂行しております販売代理店の PRIMUS VISION S.A. DE C.V. (以下、「PRIMUS VISION」といいます。)より、平成 29 年 2 月 14 日付でスーパーソルガム種子の検収書を受領いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社が、平成 27 年 11 月 2 日『メキシコ農畜水産農村開発省 (SAGARPA) との「バイオエタノール向け認定作物」の試験栽培における中間報告に基づく新たなスーパーソルガム種子販売受注のお知らせ』、平成 28 年 6 月 8 日、及び平成 28 年 9 月 5 日に IR 情報として公表しました「メキシコにおける新たなスーパーソルガム種子購入申込みのお知らせ」にてそれぞれお知らせしました通り、平成 27 年 11 月 2 日公表分は PROFON から 50t、平成 28 年 6 月 8 日公表分は PROFON から 200t、平成 28 年 9 月 5 日公表分は PRIMUS VISION から 100t、PROFON、PRIMUS VISION から SSM に対してスーパーソルガム種子合計 350t の購入申込みがありました。なお、PRIMUS VISION につきましては、当社が平成 28 年 9 月 5 日に IR 情報として公表しました「メキシコにおける新たなスーパーソルガム種子購入申込みのお知らせ」にてお知らせの通り、当初スーパーソルガム種子販売に関するコンサルタントとして PROFON が PRIMUS VISION に業務依頼をしております。

したが、その後、PRIMUS VISION は PROFON よりスーパーソルガム種子の納品検収、販売等、一切の業務を委任されることになりました。これらの経緯を経て今回のオーストラリアにおける納品につきましては、PROFON が SSM に発注した種子を PRIMUS VISION が検収確認することになりました（注1）。

今回、PROFON から SSM に発注されていましたが 250t に加え、PRIMUS VISION が SSM に発注しました 100t の受注合計 350t から納品済である 50t（納品日：平成 28 年 5 月 13 日）を差引いた 300t の内、240t を平成 29 年 2 月 14 日オーストラリア連邦クイーンズランド州に所在する倉庫において PRIMUS VISION が指定する代理人により当社代表取締役赤尾伸悟立会の下、スーパーソルガム種子の数量、品種を確認後、PRIMUS VISION が指定する代理人より SSM に対し「受領書兼検収合格書」が発行され、SSM はこれを受領いたしました。本来、オーストラリアからメキシコに輸出手続後 SSM がメキシコにおいて納品を行う予定でしたが、今回のこのような納品を行いました背景につきましては、上述の通り当社が平成 28 年 9 月 5 日に公表しました「メキシコにおける新たなスーパーソルガム種子購入申込みのお知らせ」にてお知らせしました PRIMUS VISION から SSM が受注しました 100t の納品期日につきましては、本来平成 28 年 11 月 30 日でありましたが、種子生産元の当社に対する納品の一部に遅れが生じたことにより、SSM が当初計画していた PRIMUS VISION への納品期日に間に合わないことに加え、今後の納品計画に遅れが生じることが予想されたため、SSM は、PRIMUS VISION と協議し、通常の輸出手続きであります SUPER SORGHUM ASIA HOLDINGS PTE.LTD. からメキシコ SSM に輸出を行い、さらに SSM から PRIMUS VISION に納品を行うことよりも、PRIMUS VISION が直接オーストラリアにて検収確認を実施し、PRIMUS VISION が輸出手続きを行うことで時間の短縮を図ることを要請したところ、PRIMUS VISION は現地検収受領手続きに同意され、現地渡し方式により検収受領確認を行いました。これにより今回納品しました 240t につきましては、同日を以て所有権が SSM から PRIMUS VISION に移転し当社売上基準に基づき（注2）平成 29 年 3 月期の売上として計上を行う予定です。

また、PRIMUS VISION への引渡後の輸出手続きに関しましては、PRIMUS VISION により行われます。

〈PRIMUS VISION 社 種子販売・納品の概要〉

種子の種類	販売・納品数量 (ton)	販売単価 (US\$/kg)	販売額	
			(US\$)	(円)
カテゴリー 1	92	19.95	1,835,400	194,552,400
カテゴリー 2	148	24.95	3,692,600	391,415,600
合計	240	—	5,528,000	585,968,000

※為替レートにつきましては、平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日（平成 29 年 3 月期第 3 四半期終了時点）までの平均レート（106 円/US\$）にて算出しています。

- (注1) PRIMUS VISION は、PROFON.S.C と業務委託契約を締結し、スーパーソルガムビジネスの業務を受託・遂行しています。また、SSM は PROFON に対し、PROFON と PRIMUS VISION との業務委託契約に基づき、PRIMUS VISION がオーストラリアで検収確認することの確認を得ております。
- (注2) 当社のスーパーソルガム種子販売における売上計上基準につきましては、検収書受領を基準としています。
- (注3) PRIMUS VISION からの受注に対します納品残数量 60t につきましては、平成 29 年 3 月下旬を目途に納品を計画しています。
- (注4) 今回の PRIMUS VISION への販売に関します支払条件につきましては、平成 29 年 9 月 30 日を支払期限としています。

以 上